山歩きの会　2016年11月定例会　石老山山行　報告

１１月定例会は相模湖の南側に位置する石老山に登りました。空は青く晴れわたり気持ちのよい小春日和となりました。お天気に恵まれ、参加者の笑顔も一段と輝いていました。

相模湖プレジャーフォレスト前でバスを降り、鼠坂から里山の遊歩道（東海自然歩道）に入り、登山口を目指しました。澄んだ空気をたっぷりと吸いながら、のどかな里山を抜け、登山道入り口からは巨大な屏風岩、文殊岩の脇を登って顕鏡寺に到着。このお寺には柳原白蓮のお墓があり、休憩中『花子とアン』（NHK 朝ドラ）の話題も上がりました。

顕鏡寺の蛇木杉、石老山最大の擁護岩を見て、紅葉を愛でながら樹林の尾根道を登り山頂に到着。頂上からはかろうじて、富士山の頭を雲海の上に望むことができました。山頂での昼食はおにぎり、サンドイッチ、バーナーでお湯を沸かしてのカップ麺などが定番です。

下りは、大明神展望台へと向かいました。展望台からは、相模湖、陣馬山、高尾山を望むことができました。下山後は相模湖温泉　うるりへ。炭酸泉が疲れを癒してくれました。休憩室では、軽食を取りながら、来年の定例会の話題などで盛り上がりました。二日後にスーパームーンとなる月を眺め、プレジャーフォレストのイルミネーションを後に帰途につきました。　今回も見所たっぷりの楽しい山行となりました。

参加人数：２０名